



愛知県立佐屋高等学校 作物専攻・科学部

愛知県愛西市東條町高田39番地

生きものの楽園を目指した 水田づくり



Action

私たち佐屋高校作物専攻・科学部は有機栽培による米作りを行いながら、水田に宿る生きものたちにとって住みやすい環境整備、「生きものの楽園」になり得る水田を目指して研究に取り組んでいます。この理想ともいえる水田環境が確立されれば、私たち人間にとっても「安全そして安心できる」お米を食べることができると信じます。

栽培体系の見直しや冬水田んぼにも挑戦しました。活動の中で特に大きく調査研究を行っていることが2つあります。1つは希少種となりつつあるドジョウの水田内での生態についてです。ドジョウが多い水田であるなら、それだけドジョウの餌となる生物も豊富であり、水田環境が豊かな証拠でもあります。2つめはスクミリンゴガイ（通称ジャンボタニシ）の駆除と生態についてです。有機栽培水田では農薬を使用しないため、スクミリンゴガイの被害が広がりつつあります。有効な駆除方法を見つけ、地域農業にも貢献したいと考えています。